

尼崎市立小学校 教職員各位

尼崎市立美方高原自然の家「とちのき村」
指定管理団体
公益財団法人 日本アウトワード・バウンド協会

令和4年度自然学校事業におけるIKR調査について

本調査は、令和3年度自然学校推進事業実施要項に、「生きる力」の育成が実施の目的として掲げられていることを踏まえ、自然学校を通じて子ども達の「生きる力」の変容の一端をとらえ、自然学校事業の効果を最大限に高めることを目的として実施します。

調査へのご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

IKR調査とは

自然体験活動等の体験活動が青少年の「生きる力」に及ぼす影響を測定するため、筑波大学の橋教授らが開発した「IKR評価用紙」を用いて行う調査です。今回の調査では70項目を28項目に絞ったIKR評価用紙（簡易版）を基に美方高原オリジナルの項目を追加し、Googleフォームを用いて調査を行います。

「生きる力」という概念を細分化し、「嫌なことは嫌とはっきり言える」「人の心の痛みがわかる」といった質問に対して6段階で回答を求めるアンケートを事前と事後に実施しその変容を調査します。（参考資料・・・アンケート用紙）

調査の活用法

国立青少年教育振興機構の「「生きる力」の測定・分析ツール」を用いて分析を行います。分析による統計結果と個別のアンケート結果を用いることで、自然学校の検証と共に、自然学校後の個々の児童やクラスへの教育的配慮等、生きる力の育成への活用が可能となります。

1 実施方法

第1回目 事前調査アンケート（学校にて実施）

自然学校直前の登校時、学校にてアンケートの実施をお願い致します。

Googleフォームにてアンケートは作成しておりますので、パソコンにて生徒さんは各自入力して頂きます。

自然学校初日にアンケート結果を確認頂くことも可能です。

第2回目 事後調査アンケート（学校にて実施）

自然学校直後の登校時、学校にてアンケートの実施をお願い致します。

第1回目と同様の方法にて実施をお願い致します。

統計結果がまとまり次第、各学校へ調査結果をメールにて送付します。

事後調査ご入力後1週間程度で送付させて頂く予定です。

2 主 管 （公財）日本アウトワード・バウンド協会 尼崎市立美方高原自然の家

3 共同研究先 関西学院大学 人間福祉学部

4 負担経費 無料（研究調査にかかる費用は全て美方高原自然の家がご負担致します。）

アンケート入力フォーム

自然学校に参加する前 (事前調査)

<https://forms.gle/TpiaZqmSogVHnoXA6>



アンケート入力フォーム

自然学校に参加した後 (事後調査)

<https://forms.gle/iKroekYim8MmTmhM7>

